

## オーガニックマーケット開催中！

川崎町では、閉校になった旧本砂金小学校で、毎月第3日曜日にオーガニックマーケットが開催されている。

主催者の一人、佐藤大史さん（35）ほか、有機栽培を手掛ける農家8人が直接販売をしており、生産者と消費者の交流の場にもなっている。

マーケットでは、有機野菜のほか野菜をふんだんに使用したスープカレーや、不老不死の霊薬と言われるホーリーバジルのブレンド茶といった珍しいオーガニックがある。

また黒千石大豆を使用したマフィンや、植物性原材料のみを使用したケーキなどもあり、自然の味わいを堪能することができる。

佐藤さんは仙台市内で一年間研修した後、昨年、同地区に新規就農して有機栽培を行っている。



現在、小松菜、水菜などの葉物野菜や青焔豆、黒千石大豆などの豆類、芋類、根菜類と60～80種と少量多品目種栽培を行っている。

会場である本砂金小学校は緑に囲まれた静かな場所であり、景色もよく開放感があり、学校という空間もどこか懐かしく、いつもとは違いゆったりとした時の流れが感じられる。

佐藤さんは「みんなで自然の恵みに感謝して、子供から大人まで、楽しく満喫しよう」と語ってくれた。

開催日は、毎月第3日曜日で、8月は20日（日）の午前9時～午後2時となっており、その月の旬の野菜を使用した軽食やスイーツが登場するので、どんなものがあるか毎月楽しみである。